

<2019年 3月 今月の注目企業>

○ マイクロシグナル株式会社



- ・設立：2000年[平成12年] 4月20日
- ・資本金：9,900万円
- ・代表：代表取締役社長 渡辺 國寛
- ・事業内容：生産設備を持たない開発型集積回路製造業(ファブレスICメーカー)
 - ・フルカスタムの各種IC、特に光ICの開発・生産に特長を有しており、関連の特許を多数保有。LSI設計、IC測定評価、アナログ回路技術による各種提案、高速・高感度(他社の2倍以上)の受光ICの開発・生産。
 - ・LSI IP デザイン・アワード(第4回 開発奨励賞、研究助成賞/第5回 IP 賞)
 - ・2018年 第30回中小企業優秀新技術・新製品賞 一般部門優良賞を受賞

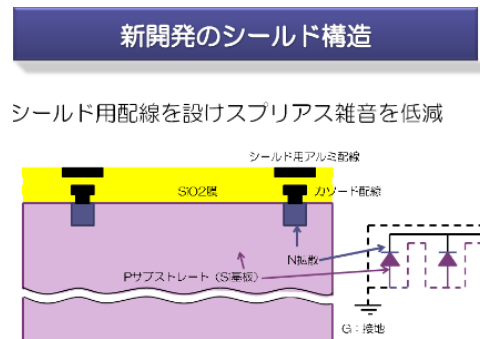
・主な注目技術・商品：

- ・最新のフルカスタム LSI 開発環境を整え、アナログ回路を中心とした デジタル・アナログ混在 LSI の試作開発から量産まで行っています。特に、総合半導体メーカーでは困難な、試作や小ロット(100~1000 個程度)の開発対応が可能です。
- ・当社独自のフォトダイオード構造では、既存技術のものに対し十分の一以下に超低容量化し、広帯域で他社では不可能な高感度化や高S/Nを実現しています。
- ・新開発品として、「光電スイッチ用フォトIC」、「ファイバーアンプ用フォトIC」、「エンコーダー用フォトIC」、「短距離光通信IC」を取り揃えています。

・特記事項：シールド内蔵低容量ドット受光IC

(2018年 第30回中小企業優秀新技術・新製品賞 一般部門優良賞受賞品)

- ・「フォトダイオード」はP型とN型のそれぞれの半導体電極から、受光で発生した電流を取り出す「光電変換素子」として機能します。通常は受光部領域のほぼ100%にP型とN型が接合していますが、世界で唯一の接合領域を微小なドット形状(1平方ミリメートル当たり約1万個)にする新技術の特許を取得し、総接合面積を他社製品に比べ1%以下にしました。これにより、寄生容量が数分の一以下となり、帯域やゲインが数倍に向上し、信号増幅回路との集積化と相まって、電磁ノイズの影響を除去するシールド構造を実現し、高感度を実現しました。



<連絡先> マイクロシグナル株式会社

住所：〒613-0022 京都府久世郡久御山町市田新珠城207(代表取締役社長 渡辺 國寛)

TEL/FAX：(TEL)0774-43-7730 / (FAX)0774-43-7750

お問合せ URL：http://www.microsignal.co.jp/inquiry/

Web URL：http://www.microsignal.co.jp/